

# 朗読と音楽でつづる郷愁Vol.2

～木版画家手島圭三郎が描く

## 原始の森と動物たち～



鎌田 強 (朗読)

1954年秋田県生まれ。

1977年HBC北海道放送(株)にアナウンサーとして入社。ベストテン北海道などラジオ・テレビの人気番組を担当。その後アナウンス部長、大阪支社長を経て2011年7月にアナウンサーに復帰。ニュースや後輩の指導を中心に活躍。2020年8月にフリーとなる。現在、各所でアナウンスや読み聞かせの指導と講演を行うほか、音楽と朗読をコラボしたステージを展開している。アールサッポロアナウンスアカデミー代表、NPO 法人 絵本・児童文学研究センター正会員、北海道高校文化連盟放送部会アナウンス講習講師、日本語教師。



曾山 良一 (ギタリスト・作曲家)

1958年札幌生まれ。

20代に上京し田辺エージェンシーにてバラードシンガー倉橋レイ子のバンドリーダーとして全国約800本のコンサート・TVで活動。30歳で帰札、琴・尺八・ギターで北海道音楽を目指すグループ遠TONE音(とおね)結成、国内はもとより香港・スイス・ロシアでも公演。9枚のCDのうち2枚はアメリカでも発売し今年で結成33年(学)経専音楽放送芸術専門学校講師、☆エルム楽器ギター講師



杉田 知子 (ヴァイオリン)

美唄市出身。フェリス女学院短期大学音楽科卒業。ソロ・室内楽を中心に道内外で活動。クラシックのみならず、ポピュラーやジャズなどジャンルを超えたレパートリーを持つ音楽家。これまでに多くのアーティストと共演し、レコーディングの参加も多数。2002年アメリカでのアルバム収録他、2020年「美しき唄」故郷美唄のイメージで録音。安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄での公演はじめ、景色のながれる音楽を目指し、毎年開催しているコンサートは「会」を重ねるごとに音楽感が膨らんでいる。

現在はヤマハポピュラーミュージックスクール・アドバイザースタッフ講師、札幌インターナショナル幼稚園・スクール講師、と後進の指導にあたっている。



矢崎 有佳 (ピアノ)

北海道教育大学札幌校特設音楽科卒業。同大学大学院修了。

道内各地で室内楽を中心に演奏活動を行う他、演奏会企画、編曲を手がける。管弦楽器のコンクールや発表会の伴奏を務める。チェリスト土田英順氏のCD「初恋」ピアノ演奏。北広島市芸術文化ホール運営委員として開館時より10年間ロビーコンサート及び春の音楽会の企画。1994年ピアノ演奏グループBel Voglia(顧問 水田香氏)を結成以来、演奏会の企画・運営・演奏を行う。現在、北広島市にてピアノ・ソルフェージュ教室主宰。生涯学習講座PTNA実年ピアノ教室講師。



吉田 つぶら (タップダンス)

10歳からJAZZダンスを学ぶ。

立命館アジア太平洋大学に在学中、休学し1年間 NYへ渡米。ダンスをhouseダンスを中心にオールジャンル学ぶ。この時タップを始める。渡米中、チーム「歌舞姫」(hiphop&house)でダンスコンペティションで優勝。帰国後、タップを本格的に始める。2009年から自主公演ライブを計7回開催。2009年日本タップダンス奨励学生制度のオーディションに合格し、ロサンゼルススタッフフェスティバルに参加する。2016年自身のスタジオ「Tap & Music Lab.」を地元札幌にオープン。日野皓正、金澤英明、板橋文夫らと共演。2016年より東京と札幌2拠点で活動中。

### 【チケット取扱・ご予約・お問合せ】

■渡辺淳一文学館 月曜休館 但し、祝日の場合は翌平日休館

Tel : 011-551-1282

受付 : 4～10月 9:30～18:00

11～3月 9:30～17:30

Mail : info.watanabe.bungaku@ac.auone-net.jp

HP : <http://watanabe-museum.com/>

駐車場のご用意はございません。

公共交通機関か近隣の駐車場をご利用ください。

